

令和4年8月19日作成

知っておきたい 新型コロナにより 亡くなられた方への対応



Nishida funeral corporation Inc.



講師

株式会社西田葬儀社

専務取締役 西田祐規

厚生労働省認定葬祭ディレクター技能審査 1級葬祭ディレクター

葬儀社勤務25年以上

葬儀会館運営や広報を担当

趣味: 楽器演奏(ベース)・キャンプ

資格: ドローン操縦士資格(DTPA)

ウェブ解析士・初級ウェブ広告マネージャー



この講座の目的

新型コロナウイルス感染症で逝去された方の対応についての問い合わせが多く発生。

厚生労働省・経済産業省から配布されている「新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方及びその疑いがある方の処置、搬送、葬儀、火葬等に関するガイドライン」の内容をわかりやすく伝え、名古屋市でコロナウイルスで逝去された方の流れを解説することで、ご遺族の方や施設のスタッフの方の不安を解消することを目的としています。

ご遺体の感染性に関する基本的な考え方

一般的な感染経路は**飛沫感染**と**接触感染**です。
ご遺体においては咳などの飛沫感染の恐れはありません。
接触感染に注意するようにしてください。





ご遺体に対し直接的なケアをする準備

サージカルマスク・手袋・長袖ガウン・目の防護具の着用をするようにしてください。着衣・脱衣の順番も大切に。

※死後は咳などは起こらないため、エアロゾルを考慮した N95マスクの着用は必要ではありません。

※个人防护具は処置等が済んだら速やかに脱ぐことで周囲環境を汚染することを防ぎ、使用後はビニール袋などにまとめて入れ、口を縛ってから蓋つきのゴミ箱に入れるようにすることで感染リスクを軽減させることができます。

着用

ポイント①
シールドマスク
→キャップ
の順に着ける

ポイント②
手袋でガウンの袖を覆う



脱衣

①ガウンと手袋は一緒に、裏返ししながら脱ぐ。



ガウンの表面をつかみ、



首のうしろ部分をちぎる。



裏が表になるように、



素手で表にふれないように



小さくまとめて、



捨てる。

②手指衛生 ③キャップ→シールドマスクの順に
顔に触れないように外す。 ④手指衛生



②と④の手指衛生忘れずに！ 顔に触れない！ 丁寧に手順通り脱ぐ！

ご臨終後の対応におけるポイント

- ・24時間以内の火葬が可能ではあるが**義務ではない**。
※通常は24時間以上たたないと火葬できません。
- ・お柩の故人様を納めたあとは目張りをするため
副葬品の用意を早めに薦める。
- ・エンゼルケアを行っている事業者はほとんどいない。
- ・エンゼルケアをする際、メイク道具は使い切るようにする
- ・**非透過性納体袋に收容するまで**がご遺体を整える最後の機会となる

納体袋について

ご遺体は非透過性納体袋に收容されることを推奨されています。
非透過性納体袋とは・・・**液体が浸透しない密閉性が高い納体袋**のこと
透明でも問題ありません。

ご遺族の心情やご遺体識別の観点から、少なくともお顔の部分は
透明の非透過性納体袋の使用が推奨されています。

〈補足〉高価な非透過性納体袋は、各葬儀社が常備していることが多いため
施設側で常備する必要はありませんが、納体袋への收容をしなければならない
ことがありますので、收容方法を知っておいてください。

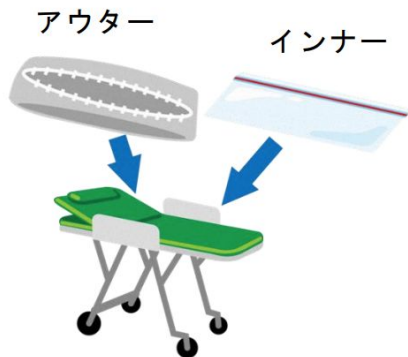
非透過性納体袋への収容と消毒

ご遺体が適切に非透過性納体袋に収容され消毒がされれば感染リスクは極めて低くなります。但し、ご遺体の収容時には接触感染が想定されますので、個人防護具を着用した上で収容するようにしてください。

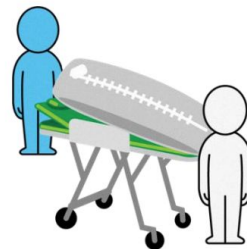
注意するポイント

- ・非透過性納体袋にドライアイスを入れると**破裂する可能性**がある
- ・ドライアイスが直接納体袋に触れると劣化し**破損する可能性**がある
- ・使用したストレッチャーや病室なども**清拭消毒**をする

(収容の手順の例)



- 1) 非透過性納体袋の OUTER をストレッチャーに被せます。
- 2) 非透過性納体袋の INNER を開いて OUTER の上に置きます。
- 3) ストレッチャーの高さを調整します。



- 4) 遺体を INNER に収容します。
- 5) INNER のチャックをしっかりと閉じます。
- 6) INNER の外側を清拭消毒します。



- 7) OUTER のチャックをしっかりと閉じます。
- 8) OUTER の外側を清拭消毒します。
- 9) 非透過性納体袋以外にも、体液等が付着した可能性のある箇所は清拭消毒します。
- 10) 作業後は石けんと流水による手洗いを 行う等、手指衛生を徹底します。

札幌市保健所：納体袋の使用手順 を参考に作成

納棺について

現在(2022年8月時点)、霊柩車へ搬送する際は感染防止策のため
納体袋に収容され、且つ納棺され目張りがされていることが前提です。

名古屋の棺は一般的にL181cm×W53cm×H40cmです。
身長が170cmを超える方や体格が大きな方はひと回り大きなサイズの棺が必要となりますので、葬儀社への連絡の際にお伝えください。

コロナ対応の搬送車は**台数に限りがあります**。
お迎えの時間はコロナ対応の霊柩車の時間が空き次第となります。




お迎えについて

コロナ対応の車両は、専属のドライバーと専用の車両をご用意するためお迎え時間が遅くなることがあります。

またお迎えの際には、ご納棺や目張りなど通常よりも時間がかかることがありますので、ご了承ください。





まとめ

コロナでご逝去されたご家族の方の心情に寄り添っていただけるように、まずは慌てないために基本的な知識を身につけておきましょう。

